



電気エネルギーによる低炭素社会の実現を目指して

2009/8/19

電気学会 電力エネルギー部門
B部門大会 パネルディスカッション
コーディネータ: 栗原 郁夫(電中研)



部門別エネルギー消費の伸び

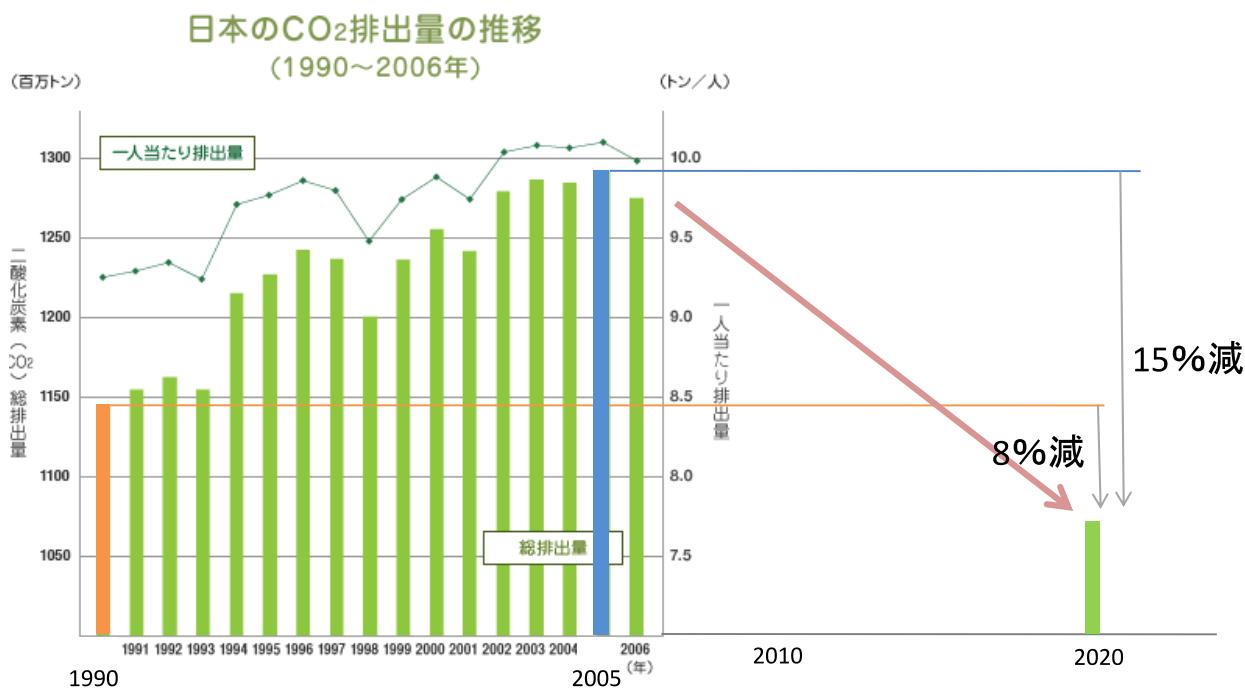


(出所)総合エネルギー統計、国民経済計算年報

(注)総合エネルギー統計の集計手法が改訂されたことにより、1990年度以降の数値は、それ以前の数値とは集計手法が異なることに留意する必要がある。

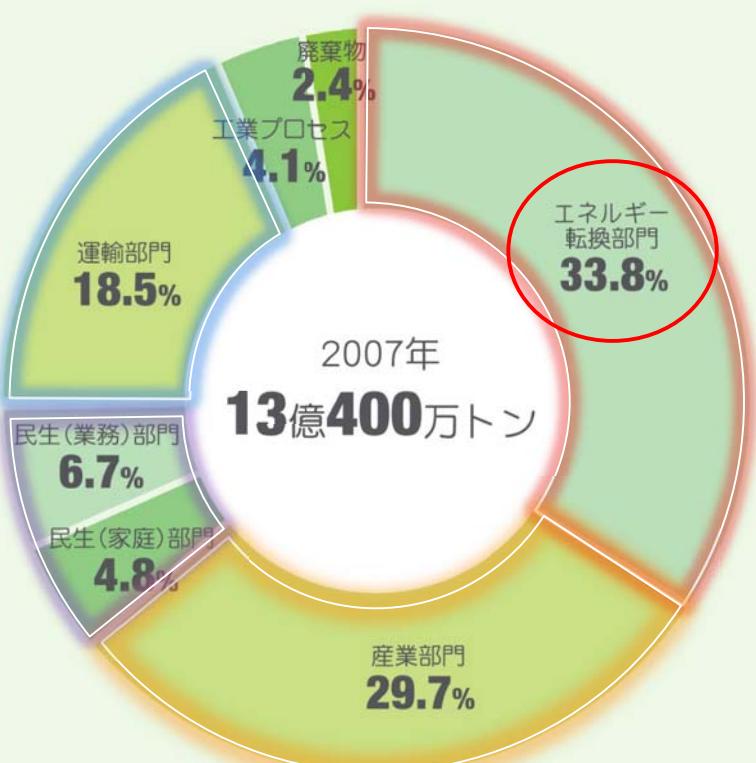
CO₂排出削減の中期目標

政府目標：2020年において、05年比15%減(90年比8%減)



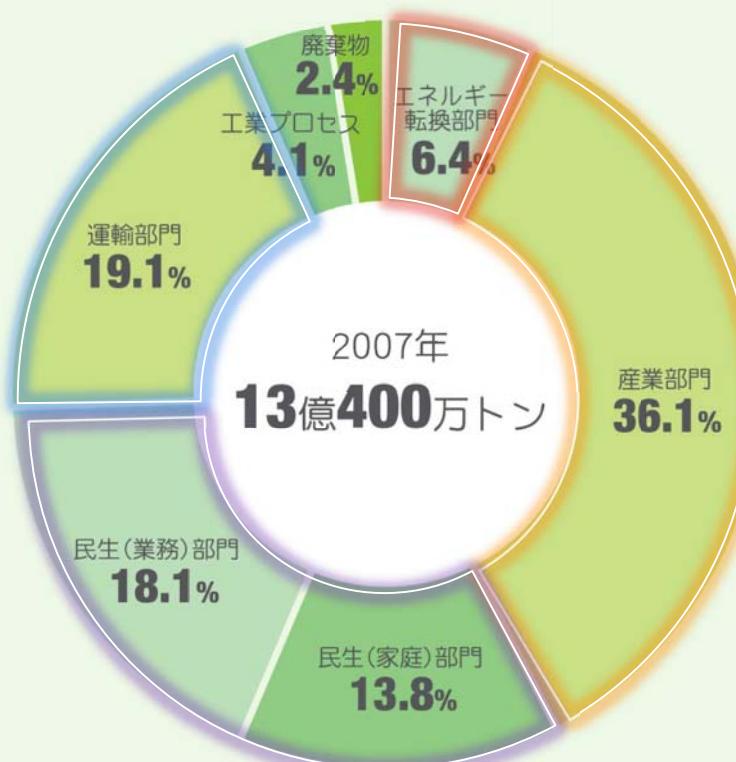
部門別CO₂排出量(直接排出)

日本の部門別二酸化炭素排出量の割合
—各部門の直接排出量—



部門別CO₂排出量(間接排出)

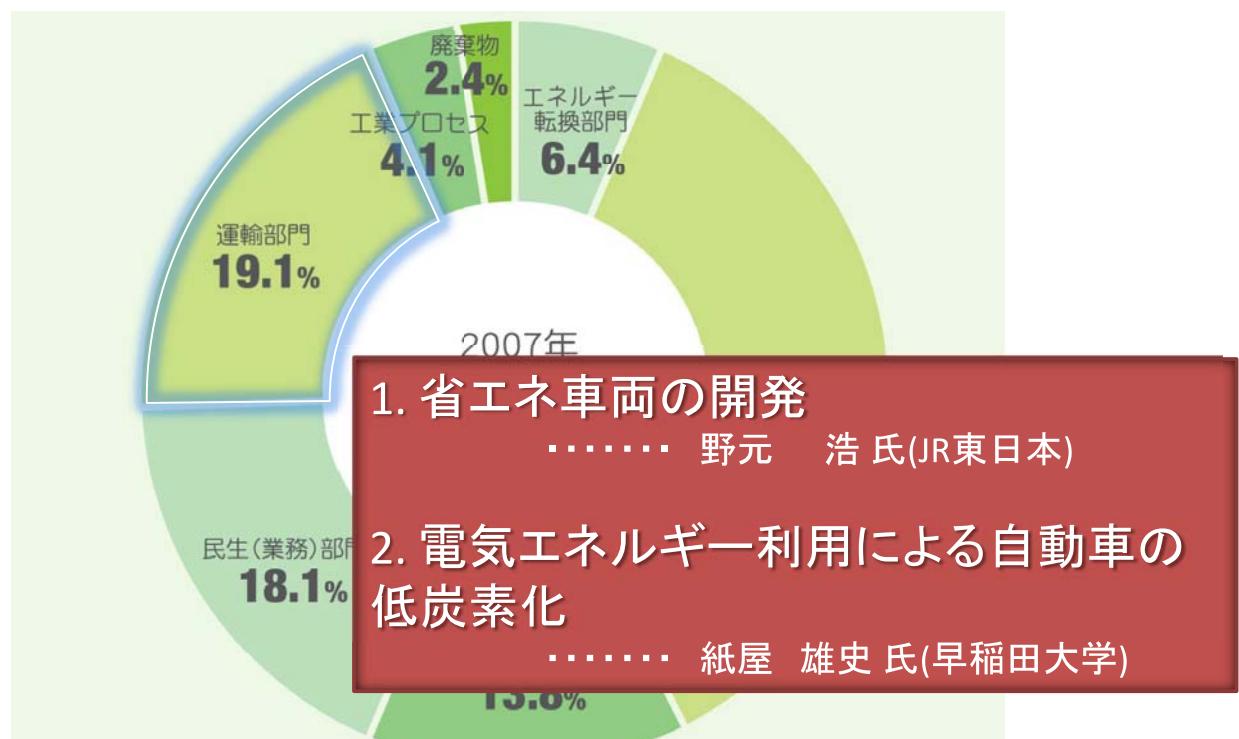
日本の部門別二酸化炭素排出量の割合
—各部門の間接排出量—



出典:全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト(<http://www.jccca.org/>) より

出典) 温室効果ガスインベントリオフィス

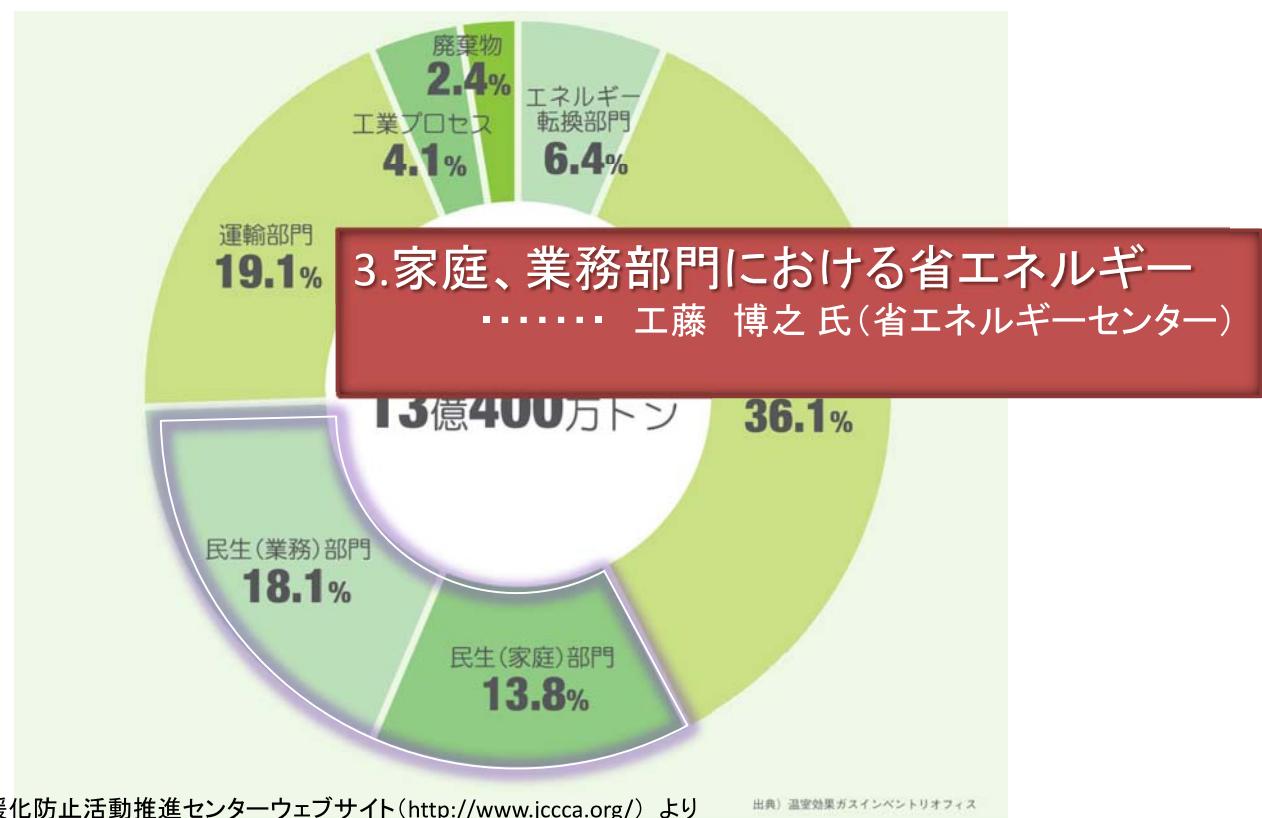
電気エネルギーによる低炭素社会 の実現を目指して



出典:全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト(<http://www.jccca.org/>) より

出典) 温室効果ガスインベントリオフィス

電気エネルギーによる低炭素社会の実現を目指して



電気エネルギーによる低炭素社会の実現を目指して

